

今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎28・5449

おはなし会

町内2つのボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

3/12 **おひさまのおはなし会**

とき 3月12日(木)

午前10時30分
総合福祉センター

ところ 南館ひまわり

対象 乳幼児

とき 3月21日(土)

午後1時30分
社会教育センター

ところ 幼児遊戯室

対象 小学校低学年、幼児

休館

資料整理のため、3月31日(火)は、図書室をお休みします。

4月1日(水)からは平常どおり利用できます。

問合せ 社会教育センター
図書室

☎28・5449

新刊



じぶんではなをかめるかな

(3歳〜5歳向け)

児童書

深見 春夫 さくえい

(岩崎書店)

はなをかむのが、じょうずにできないユウタくん。あるとき、いつもより力をいれてこすっていると、はながまっ赤になり、ユウタくんの顔から逃げ出して…。ティッシュの神様が魔法のはなをかみトレーニングを伝授する。



絵でわかる薬のしくみ

一般書

船山 信次 著

(講談社)

服用中は納豆を食べてはいけない薬がある？抗アレルギー薬の副作用を応用した睡眠改善薬がある？薬が私たちの身体に作用するしくみについて、図(絵)を駆使しながらわかりやすく解説する。

豊山俳句クラブ

青山克己 選

片隅で密かに開く初神籤

黒澤裕子

寒夕焼ステンドグラスの歪みかな

田村多喜子

我が心あらたかなるや除夜の鐘

坪井昭子

工事に異国の言葉冬帽子

東海林宗義

冬の灯の点して昏き厨かな

杉浦みどり

七草の日を待たずしてインコ逝く

水野真弓

叔母一人母もくははる女正月

石黒貴代子

ちぢこまるやうに暮れゆく冬の街

青山とも子

九州の初春群青の特急に

谷崎 琴

夕映えに色を重ねて冬紅葉

岡島 齋

塩壺が少し湿りて寒に入る

高木須磨子

夜が更けてサンタは父と気づく吾子

山下敬太

天心に尖がる寒月闇着し

坪井径子

梅開くまでの座敷に志野茶碗

青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

はらはらと舞ひ落つ葉の色染しみて

踏みしは遠き若き日のこと

山田 米

街路樹の落ち葉踏みゆく遊歩道つる

べ落しに陽は沈み行く

柴田満枝

白束帯の天皇儀式をテレビに見る神

秘的なり大嘗祭の

中澤芳子

秋空に爆音残し七色の雲引きブルー

インパルス飛ぶ

渡辺トヨ子

豊山の航空ミュージアムを訪ひぬ第

二の古里の発展うれし

街路樹の落ち葉は風に吹き寄せられ

根方の植栽にまとい付きある

荒川昌枝

旅立ちし人を想ひて仰ぐ空夕タせま

りて七色の虹

親よりも二十年程も長生きす幸多

かりしと家族に感謝す

小出寿枝

島民のみな去りて今は無人島軍艦

島は白波に浮かぶ

落ち葉敷く上に朝顔芽吹きをり気

候変動を今日も見つけぬ

一柳千鶴子

植える木幾本ありや帰ってくる子

等が持て余すは目に見えてゐる

水野笑子

編集後記

18世紀の著書『法の精神』。三権分立を初めて提唱し、フランス革命やアメリカ独立の思想に大きな影響を与え、近代社会にもなお受け継がれている▼著者のモンテスキューをはじめ、この時代の思想家たちの文章は、どれも平易で読みやすい。各地で盛んに開かれる社交の場に持ち寄り、そこに集う人々に読んでもらうために書かれていたからだ。難解な学術論文の様式を避け、巧みな話術で読み上げ、仲間たちの反応を見る。人々の会話のやりとりから、現代社会にもつながる先進的な思想が生まれた▼このような社交界はサロン文化と呼ばれ、この時代の貴族たちが各地でこぞって開催した。自身のサロンの品位を上げるため、著名な客人は取り合いになるほど。知的な会話や気の利いたやりとりを楽しむながら、新しい文化や教養が華ひらいていったのである▼当時は敷居の高そうなサロンも、現代社会ではもっと手軽なものである。町には健康長寿を目指した高齢者サロンがたくさんある。身近なところで集まり、会話や趣味などを皆で楽しむ。文化教養といった高尚なものを掲げなくてもよい。人と人とのつながりから生まれる豊かな時間、やすらぎのあるひとときこそ、サロンで得られるかけがえのない成果である。ぜひ足を運んでいただきたい。